

平成30年度事業報告書

社会福祉法人 松野町社会福祉協議会

目 次

I 社会福祉事業

1	法人運営事業	- 1 -
2	地域福祉推進事業	- 5 -
2-1	地域福祉推進事業	- 5 -
2-2	福祉相談・援助活動	- 8 -
2-3	共同募金運動等の推進	- 9 -
2-4	福祉団体事務	- 11 -
3	在宅福祉サービスの推進	- 13 -
3-1	居宅介護支援事業	- 13 -
3-2	訪問介護事業	- 14 -
3-3	訪問入浴事業	- 14 -
3-4	身体障害者居宅介護事業	- 15 -
4	まごころ銀行運営事業	- 16 -

1 法人運営事業 (総支出 15,240,390 円)

(1) 本会の支援基盤及び財政基盤を強化し健全な運営を図るため、会員の募集を行った。

会員募集結果	一般会員	1,140,000 円	(1,140 件)
	特別会員	51,000 円	(17 件)
	合計	1,191,000 円	

(2) 理事会、評議員会の開催

○理事会 (2回)

平成 30 年 6 月 8 日 出席者 理事 11 名 (欠席 1 名) 監事 2 名
評議員の補欠選任候補者の推薦について
定款変更について
平成 29 年度事業報告の承認について
平成 29 年度決算の承認について
平成 30 年度第 1 次資金収支補正予算 (案) の承認について
平成 30 年度まごころ銀行助成金交付に係る審査について
その他

平成 31 年 3 月 18 日 出席者 理事 11 名 (欠席 1 名) 監事 2 名
(報告) 評議員の選任結果について
(報告) 定款変更の認可について
評議員補欠選任候補者の推薦について
理事補欠選任候補者の推薦について
平成 30 年度資金収支第 2 次補正予算 (案) について
平成 31 年度事業計画 (案) について
平成 31 年度資金収支予算 (案) について
その他

○評議員会 (2回)

平成 30 年 6 月 27 日 出席者 評議員 18 名 欠席 6 名 監事 2 名
(報告) 評議員の補欠選任について
定款の変更について
平成 29 年度事業報告の承認について
平成 29 年度決算の承認について
平成 30 年度第 1 次資金収支補正予算 (案) の承認について
その他

平成 31 年 3 月 25 日 出席者 評議員 20 名 欠席 3 名
(報告) 評議員の補欠選任について
(報告) 定款変更の認可について

理事の補欠選任について

平成30年度資金収支第2次補正予算（案）の承認について

平成31年度事業計画（案）の承認について

平成31年度資金収支予算（案）の承認について

その他

まごころ銀行公募事業について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催（2回）

○評議員選任・解任委員会

平成30年6月19日 出席者 選任・解任委員3名 会長、事務局3名

（報告）評議員の選任の結果について

評議員の補欠選任について

その他

○評議員選任・解任委員会

平成31年3月19日 出席者 選任・解任委員5名 会長、事務局2名

（報告）評議員の選任の結果について

評議員の補欠選任について

その他

(4) 監査の実施状況

平成30年5月22日～23日 （30年度監査）監事2名、会長、職員3名

(5) 松野町社会福祉協議会役職員研修会

内容 第1期 地域福祉活動計画中間報告会

講師 山梨県立大学人間福祉学部 高木寛之氏

(6) 労務管理・職員数の状況

法人全体					単位:人
区分	正規職員	嘱託	臨時	パート	合計
平成30年4月1日	10	3	1	5	19
平成31年3月31日	9	4	0	4	17
増 減	△1	1	△1	△1	△2

法人運営・地域福祉推進事業					単位:人
区分	正規職員	嘱託	臨時	パート	合計
平成30年4月1日	4		1	4	9
平成31年3月31日	3	1	0	3	7
増 減	△1	1	△1	△1	△2

在宅福祉サービス事業

単位:人

区分	正規職員	嘱託	臨時	パート	合計
平成30年4月1日	6	3	0	1	10
平成31年3月31日	6	3	0	1	10
増 減	0	0	0	0	0

(7) 社協内部門間、近隣社協との連携強化

幹部職員会：11回 介護保険事業運営推進会議：11回

えひめ9町社協サミット：3回

3町（鬼北、愛南、松野）社協意見交換会：1回

(8) 災害ボランティアセンターの設置・運営（平成31年7月12日～26日まで）

7月豪雨災害における被災された町民ができるだけ早くふだんの生活に戻れるよう、災害ボランティアセンターを設置し、困りごと等の相談、依頼を受け、ボランティアとの調整を行い、応急的な支援を行った。

支援内容

泥だし、ゴミ出し、片づけ、家具の移動、拭き掃除など、生活に関わる部分を中心に、緊急性、要援護者など優先順位をつけて対応した。

ボランティア依頼者数：48人 のべ依頼件数：101件

ボランティア数：のべ307人

経費：375,736円（消耗品、資材、保険等、共同募金会災害準備金で対応）

(9) 各種大会の開催

①松野町敬老式の開催

松野町及び松野町中央公民館との三者共催による松野町敬老式を開催した。長寿の祝い歳の方々（数え77歳、80歳、88歳、90歳、99歳、100歳）に、記念品を贈呈する式典形式で開催し、長寿を祝う下記内容の式典を行った。

なお、長寿の方々への案内状の配布と式典に参加出来なかった方への記念品の配達は行政職員が安否確認を兼ねて訪問している。

9月14日（金）開催

主な内容

式典

オープニングショー

記念品贈呈

児童作文発表

悪質商法予防講話

アトラクション

各保育園児

祝い歳の高齢者

各小学校児童代表

松野町消費生活相談員

フレンドまつの有志

開催費用：763,729円

記念品贈呈者数

単位:人

祝い歳	生まれ年	合計
喜寿(数え77歳)	昭和17年生まれ	53
傘寿(数え80歳)	昭和14年生まれ	46
米寿(数え88歳)	昭和6年生まれ	46
卒寿(数え90歳)	昭和4年生まれ	49
白寿(数え99歳)	大正9年生れ	2
百賀(数え100歳)	大正8年生れ	7
合 計		203

年度	平成30年度			平成29年度			平成28年度			平成27年度(60周年記念)		
	該当者	申込者	当日参加者	該当者	申込者	当日参加者	該当者	申込者	当日参加者	該当者	申込者	当日参加者
喜寿	53	21	22	62	25	26	56	28	29	51	20	21
傘寿	46	16	13	49	19	21	78	28	28	66	34	33
米寿	46	15	13	47	14	17	59	14	13	30	10	9
卒寿	49	8	6	27	4	4	42	15	15	50	7	7
白寿	2	0	0	9	5	5	2	0	0	2	0	0
百賀	7	4	4	1	0	0	2	1	1	0	0	0
小 計	203	64	58	195	67	73	239	86	86	199	71	70
老人クラブ代表	/	48	39	/	45	43	/	52	52	/	65	-
祝い年重複者	/	5	5	/	4	4	/	6	6	/	3	-
合 計	203	107	92	195	108	112	239	132	132	199	133	-
慰安演芸のみ											153	

参加割合	全体	29%	全体	37%	全体	36%	全体	35%
当日参加者/該当者	喜寿	42%	喜寿	42%	喜寿	52%	喜寿	41%
	傘寿	28%	傘寿	43%	傘寿	36%	傘寿	50%
	米寿	28%	米寿	36%	米寿	22%	米寿	30%
	卒寿	12%	卒寿	15%	卒寿	36%	卒寿	14%
	白寿	0%	白寿	56%	白寿	0%	白寿	0%
	百賀	57%	百賀	0%	百賀	50%	百賀	-

②福祉のつどいの開催

町内において、『福祉用具フェア』を開催することにより、多くの町民に福祉用具の知識を深めていただき、高齢者・障がい者が住み慣れた地域や家庭で安心・安全な生活を送れる一助となることを目的に、地域貢献の一環として開催した。

内容

- ・福祉用具展示・体験
- ・介護講座 古田口 真 氏
(愛媛県介護実習・普及センター 介護実技普及指導員)
「知っておきたい介護の基本」
- ・健康チェック
- ・カフェコーナー
- ・スタンプラリー

参加者 約 150 名

平成 31 年 3 月 9 日開催 開催費用：80,838 円

協力 四国医療サービス(株) (株)トーカイ (株)ヒューマンライフ 矢崎化工(株)
日建リース工業(株) (株)リブドゥコーポレーション (株)シンエンス
(医)宇和島徳洲会病院 (福)宇和島福祉協会 保健福祉課

③松野町戦没者追悼式の開催

松野町並びに松野町遺族会と共催による戦没者追悼式を開催した。

参加者 約 60 名

平成 31 年 3 月 15 日開催 開催費用：58,735 円（献花、記念品代等）

④少年の日を祝う会への助成

松野中学校と相談し、中学 2 年生 27 名を対象に記念品等を贈り、その開催を支援した。（少年式は授業時間数の確保等のため、平成 16 年度に開催形式を変更し「少年の日を祝う会」とし、中学校単独実施となっている。）

助成費用 43,084 円（記念品代、会場設営費等）

2 地域福祉推進事業（総支出 17,155,963 円）

2-1 地域福祉推進事業

(1) 第 1 次松野町地域福祉活動計画の推進

「いまある支え合いを大切に自分たちでまちづくり」を基本理念に、平成 29 年度から 33 年度を活動期間とする地域福祉活動計画の 2 年目にあたり、周知、広報に重点的に取り組むと共に、各地区の活動の支援を行った。

地区福祉活動計画推進委員会打合せ会 2 回

地区福祉活動計画推進委員会の開催 1 回（推進委員 70 名）

地区福祉活動計画中間報告会の開催 1 回（推進委員 81 名）

講師：山梨県立大学人間福祉学部 高木寛之氏

地区福祉活動推進委員親睦会 1 回（推進委員 20 名）

事業費 177,849 円

(2) ボランティアグループの支援

松野町福祉ボランティアグループと協働して、見守り型給食サービスの実施や広報誌の音訳、読み聞かせ等のボランティア活動を支援した。

また、日赤奉仕団のボランティア活動を支援した。

○福祉ボランティアグループ総会の開催

平成 30 年 5 月 29 日

○給食サービス（月 2 回） 計 20 回 配食数 273 食（13.7 食／回）

7 月豪雨災害により 4 回中止

利用者（見守りが必要な一人暮らしの高齢者等、高齢夫婦世帯等）

11 名～16 名（入院等による月変動有り）

○朗読ボランティア活動（朗読ボランティアグループによる自主的活動）

広報まつの等を年 12 回録音しテープを貸出した。

利用者 1 名

読み聞かせの実施（学童保育 12 回、西小学校 5 回、東小学校 1 回）

○ボランティア活動保険への加入

誰もが安心してボランティア活動に参加できるよう、社協を拠点とした福祉ボランティア活動者全員に対応できる保険に加入した。

加入者数 70名 24,500円（一人350円）

○日赤奉仕団の支援

- ・総会の開催支援 平成30年4月26日
- ・赤十字手つなぎボランティアの支援 平成30年5月31日
花苗植え活動・自炊活動 奉仕団参加8名
- ・子育て支援防災講座 平成30年5月18日
身体清潔のためのホットタオル作り講習
乳幼児のための非常食作り体験
子育て支援グループ「つくしんぼ」親子10組
奉仕団参加3名
- ・認知症講座「ロバの輪プロジェクト」 平成30年9月4日
奉仕団参加10名
- ・7月豪雨災害支援活動
活動期間 平成30年7月14日～7月21日
内容 避難所生活者への食の支援
(対象者2名へ夕食の弁当を作り届けた)
奉仕団参加9名
- ・牛乳パックの座いす作り
内容 集会所等で実施する地域活動に活用する座いすを作った。
活動日 平成31年2月8日、2月25日、3月4日
奉仕団参加7名

(3) ボランティア活動推進

- ボランティア活動の場を広げるため、施設やイベント等の要望について情報収集し、ボランティアへとつなげた。
 - ・古城園 童謡唱歌の会訪問活動支援
 - ・朗読ボランティア読み聞かせ活動など
 - ・桃源郷マラソン大会給水ボランティア
 - ・フレンド芝桜まつり
- ボランティア活動の質の向上のため、講習会等の情報提供を行った。

(4) ふれあい郵便の実施

一人暮らしの高齢者並びに介護保険利用者へハガキを年2回程度郵送し、安否確認を行い、地域の見守り活動を推進した。

ふれあい郵便配達数	年賀状	320名	
	暑中見舞い	320名	合計 640名

(5) 生きがい活動支援通所事業の実施

在宅で生活する 65 歳以上の高齢者を対象に、班ごとに月 1 回程度の寄り合いを持ち、要介護状態への予防を図れるよう、自立的生活と生きがいや社会参加を促進できるよう、健康講座や趣味の創作活動を支援した。

また、参加者の意見を取り入れ、一日研修（宇和島地区広域事務組合環境センター見学）を実施した。

スタッフ 職員 4 名

（正規職員 1 名、嘱託職員 1 名、パート職員 2 名）

地区 6 班（松丸 目黒上、目黒下、西の川 吉野 1、吉野 2）

利用者 60 名

参加費 1 回約 500 円 昼食代等

(6) ふれあい・いきいきサロンの拡充

○ 地域で孤立する人をなくすため、高齢者や障害者、子育て中の親子などが、気軽に集い、地域の人々とのふれあいの場として、また情報交換の拠点として、楽しく参加しやすい活動を地域住民が運営できるよう支援し、心身の健康を保ち、生きがいづくりを推進した。

グループ名	実施回数	参加者
萩の会（延野々五郎丸）	11 回	15 名
脱線グループ（豊岡後）	12 回	9 名
なでしこ（豊岡前）	13 回	16 名
ミナクル会(富岡古市場)	10 回	6 名
パワーズ（吉野）	49 回	10 名
コスモスの会（蕨生）	11 回	16 名
にこにこ会（蕨生谷口）	9 回	7 名
陽だまり会(蕨生奥内)	10 回	14 名
むくの会（奥野川）	11 回	19 名

○ サロン世話人相互の交流と、他町での地域活動の取り組みを学び、サロン活動から地域づくりを考える機会として、1 日研修（くままちびな街道）を開催した。（サロン世話人 19 名参加）

(7) 生活支援体制整備事業（町受託事業） 事業費：640,640 円

介護保険事業の地域支援事業における生活支援体制整備事業生活支援コーディネート業務を、平成 28 年 8 月から松野町との契約により実施。

- ・生活支援サービス協議体 会議 4 回開催
- ・商店、サービス業者の高齢者の生活に役立つアンケート
対象：町内商工会加入者、町内就労支援施設
掲載希望者：12 業者
平成 30 年度福祉のつどいにて希望者へ配布
- ・地域食堂実施検討のため、松山市久米の「ふれあい食堂」見学

(8) 福祉教育への取り組み

ふだんの暮らしをシェアせにするという視点で福祉を身近に感じ、みんなと一緒に幸せに暮らしていくために必要なことや出来ることを考えるきっかけづくりとして、学校との協働で福祉教育に取り組んだ。

○ 福祉教育の実施 松野中学校 2 年生 平成 30 年 5 月 14 日

町内のスーパーや温泉施設で高齢者疑似体験、車イス体験を行い、地域の実情を知り、バリアのない誰もが住みやすい地域づくりに向けて、自分たちが出来ることを考えるきっかけ作りをした。

2-2 福祉相談・援助活動

(1) 心配ごと相談所事業の実施（町受託事業） 事業費：108,213 円

○相談員（民生児童委員 18 名）を中心に、毎月 1 回町民センターにおいて心配ごと相談所を開設し、あらゆる悩みごとが気軽に相談できるよう、相談支援活動に努めた。

○総合的な相談支援活動として、年 2 回弁護士による専門的立場からの指導並びに助言を仰いだ。

相談件数 1 件 [ごみ処理 1 件]

(2) 福祉サービス利用援助事業の実施（県社協受託事業） 受託金：281,000 円

認知症や障害者など判断能力に不安があったり、不十分な方が、できる限り地域で安心して、自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用にあたり、本人との契約により下記の援助を行った。

- ・福祉サービスの利用契約における援助
- ・情報提供、相談、助言
- ・日常的金銭管理、書類等預かりサービス

利用者 3 名 相談件数 83 件

生活支援員 2 名

利用料 11,000 円（1 回 1 時間程度 単価 1,000 円 生活保護者は無料）

(3) 法人成年後見人の実施

平成 26 年 11 月の家庭裁判所審判（松野町長申立てによる家裁審判）により、1 件（認知症高齢者）の成年後見人として、家庭裁判所等と相談しながら、被後見人の財産管理や身上監護（生活・医療・介護等に関する契約や手続き）を含めた生活支援を行った。 後見報酬 120,000 円

(4) 生活困窮者自立支援事業（県受託事業） 受託金：4,000,000 円

家計相談支援事業（県受託事業） 受託金：2,100,000 円

愛媛県からの受託により、「くらしの相談支援室」を開設し、生活困窮者が抱える多様で複合的な課題の解決に向け、総合的な相談を受け付け、関係機関と

の連携により、情報提供や必要な支援を行うと共に、プランの作成を行い、一体的、かつ計画的な支援に努めた。

また、家計の収支の均衡がとれていないなど、家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じる家計相談支援事業も併せて実施した。

- ・新規相談受付件数 12件
- ・プラン作成件数 2件
- ・就労者数 1件
- ・支援調整会議の開催 1回
- ・総相談件数 109回

(5) 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

（愛媛県社協の委託事業 受託費 173,730 円、相談体制整備 390,200 円）

低所得世帯等を対象とした貸付金制度である生活福祉資金において、民生児童委員の協力により相談受付及び貸付事務を行うとともに、償還事務を実施した。

資金別貸付状況表（平成 30 年度）					
	緊急小口	教育支援	福祉資金	合計	備考
貸付件数	5件	1件	1件	7件	
貸付金額	426,000円	2,660,000円	57,000円	3,143,000円	

相談件数 56件

(6) 小口貸付資金貸付

緊急または不時の出費を要する場合に、生活困窮者の自立を支援するため、民生委員と連携して相談支援及び小口資金の貸付けを行った。

件数 18件 30年度末貸付高 321,000円
 預金額 15,000円
 原資 336,000円

2-3 共同募金運動等の推進

(1) 共同募金運動の推進

本年度募金目標額 744,000 円を設定、各部落区長、組長、民生児童委員協議会、各種団体と住民の皆様の理解と協力により、下記の実績をおさめることが出来た。

共同募金目標額 744,000円
 共同募金実績額 768,622円
 目標達成率 103.3%

(2) 共同募金配分事業（29年度募金による30年度配分事業充当）の実施

総事業費 958,468円

① 一般募金配分金事業費：650,268 円

(ア) 母子父子家庭クリスマスプレゼント事業 事業費：78,620 円

両親に恵まれない小学校児童、幼児 31 名に対し、民生児童委員の協力を得てクリスマスプレゼントを贈り、地域における要援護児童家族の把握を行うとともにその健やかな成長を支援した。

未就学児	5 名
小学 1 年生	3 名
小学 2 年生	9 名
小学 3 年生	5 名
小学 4 年生	2 名
小学 5 年生	4 名
小学 6 年生	3 名
合計	31 名

(イ) 地域活動支援 事業費：401,648 円

○ふれあい・いきいきサロンへの助成

サロン活動助成金 178,000 円 (9 グループ)

○目黒地区の生活支援組織「にこにこ会」の活動を支援

傷害保険料 6,384 円

○福祉学習、災害時に使用する備品、介護予防のための備品整備
22,264 円

○地域福祉活動計画推進助成金 150,000 円 (10 地区)

○中学卒業記念品の図書カードを通して学習支援 (卒業生 30 名)
45,000 円

(ウ) 地域福祉推進特別事業 事業費：170,000 円

(愛媛県共同募金会特別配分)

○町内の集会所に設置されている遊具を専門業者に依頼し一斉点検を行い、児童の健全育成の支援を行った。点検結果をもとに業者と対象地区区長と相談し、今年度は向井公園ブランコの修繕を実施した。 点検箇所 10 箇所

(礁崎児童公園、向井公園、向井集会所公園、延野々集会所公園、隣保館公園、豊岡後集会所公園、豊岡前住宅集会所公園、梁瀬集会所公園、伊井公園、逆杖公園)

調査費 49,680 円 修繕費 62,640 円

・共同募金の健全・有効活用のため、遊具設置地区区長へ遊具等の使用状況について調査し、今後検討の予定。

○福祉のつどい開催にかかる講師料等経費 34,000 円

○介護予防のための備品の整備 23,680 円

② 歳末たすけあい運動の実施 事業費：308,200 円

平成 30 年度においても「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、歳末たすけあい運動を各部落区長・組長の支援を受けて実施した。この運動に対し、住民の皆様の温かい協力により、308,200 円の善意が寄せられ、296,000 円の義援金を福祉施設入所者 25 名と、町内在住者 171 名へ贈った。

なお、町内在住者の義援金配布においては、地区担当民生委員の協力により、見守りを兼ねて実施した。 運動事務費 12,200 円

(3) 赤い羽根地域福祉推進号特別事業 車両購入：1,491,600 円

○地域の相談支援活動や巡回、見守り、サロン活動等の地域活動への支援のため車両の整備を行った。 ホンダ N-BOX（車イス仕様車）

共同募金特別配分 : 1,090,000 円

まごころ銀行 : 397,000 円

サービス区分間繰入金 : 4,600 円

(4) 日本赤十字社 活動資金募金

本年度日赤県支部よりの割当て目標額 559,000 円を設定、活動資金募金運動を展開した結果、住民の皆様の理解と各部落の区長、組長の協力により、下記の実績をおさめることが出来た。

活動資金募金目標額 559,000 円

活動資金募金実績額 620,000 円 目標達成率 110.9%

(5) 平成 30 年 7 月豪雨災害義援金の募集

募金箱を町内 4 か所（松野町役場、松野町中央診療所、ぽっぽ温泉、松野町社会福祉協議会）に 7 月から 12 月まで設置し、また目黒地区等多くの皆様のご協力により、下記の募金を日本赤十字社愛媛県支部へ送金した。

募金額 174,963 円

2-4 福祉団体事務

(1) 松野町老人クラブ連合会への自立支援

松野町老人クラブ連合会の事務局として、理事会等の開催、会計処理等を行いその活動を支援した。

① 会議開催の支援

・理事会 開催回数 2 回

・総会 開催回数 1 回

② 軽スポーツの普及支援

・クロッケー大会 1 回 ・ペタンク大会 1 回

③ 単位老人クラブの活動支援

- ・総会の資料作成支援
- ・一日研修の支援
- ・健康づくり学習会等の支援

(2) 松野町身体障害者福祉協議会への自立支援

松野町身体障害者福祉協議会の事務局として、役員会の開催、会計処理等を行いその活動を支援した。

① 会議開催の支援

- ・役員会 開催回数 1回
- ・総会 開催回数 1回

② 各種大会等の引率

- ・県障害者福祉推進大会
- ・中四国身体障害者福祉大会
- ・県身障連市町団体代表者会議
- ・愛媛県障がい者スポーツ大会
- ・全国障がい者スポーツ大会

- ② 運営費の助成 26,400 円
 研修費助成 65,792 円（中四国大会等）

(3) 松野町遺族会への自立支援

松野町遺族会の事務局として、役員会等の開催、会計処理等を行いその活動を支援した。

① 会議開催の支援

- ・役員会 開催回数 1回

② 各種大会等の引率

- ・愛媛県遺族大会

③ 戦没者追悼式の共催

- ④ 運営費の助成 26,400 円

(4) 松野町母子寡婦福祉協議会への支援

- ① 運営費の助成 16,000 円

(5) 朗読ボランティアへの支援

- ① 運営費の助成 12,000 円

(6) 愛媛県南予地区里親会への支援

- ① 運営助成金 10,000 円

3 在宅福祉サービスの推進 (総支出 40,006,923 円)

3-1 居宅介護支援事業

平成 12 年 4 月から開始された介護保険制度に対応し、指定居宅介護支援事業所として、介護保険利用者の居宅介護支援計画（ケアプラン）の作成やサービス担当者会議の開催（円滑な支援のための事業者と利用者、介護者家族間の連絡調整）、及び訪問相談支援活動を行い、利用者が健全で安らかな在宅生活を送れるよう、また、家族の介護負担の軽減が図れるよう努めた。

また、利用者世帯への相談助言活動を通じて、対象世帯の抱える課題を解決するため、地域、施設等をつなぐパイプ役として、地域包括支援センター、医師、理学療法士、保健師、民生委員、本会の地域福祉部門等との連携により、地域福祉の向上に努めた。

また、平成 30 年 11 月から 24 時間連絡相談体制を整備するなど特別事業所加算の算定要件を満たし、サービスの向上を図った。

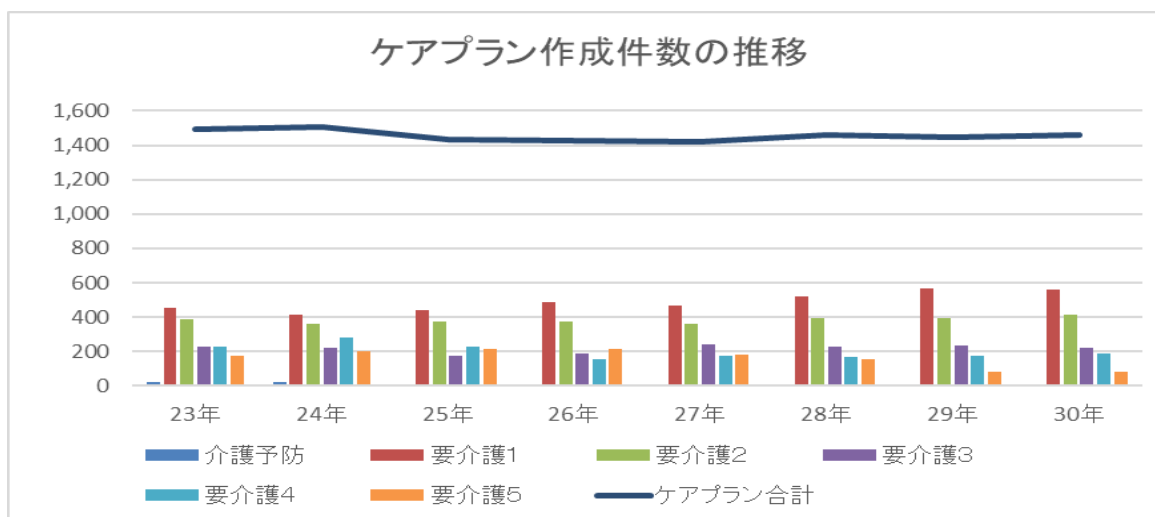
ケアプラン作成件数

								H30年度
	支援件数	介護予防	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
4月	126	0	46	38	17	17		8
5月	128	0	50	37	18	15		8
6月	126	0	49	38	16	16		7
7月	125	0	50	36	16	16		7
8月	123	0	49	36	17	14		7
9月	118	0	46	35	18	13		6
10月	121	0	45	36	19	14		7
11月	122	0	45	36	19	15		7
12月	119	0	45	30	22	15		7
1月	114	0	43	30	20	15		6
2月	121	0	46	28	19	22		6
3月	118	0	44	31	18	19		6
計	1,461	0	558	411	219	191		82

住宅改修支援 12 件
福祉用具購入支援 9件

ケアプラン件数の推移

年度	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
介護予防	21	23	1	0	1	0	0	0
要介護1	452	417	440	490	464	519	567	558
要介護2	387	364	375	375	359	396	392	411
要介護3	231	219	172	191	242	225	237	219
要介護4	230	280	230	157	172	169	172	191
要介護5	172	202	215	213	181	152	80	82
ケアプラン合計	1,493	1,505	1,433	1,426	1,419	1,461	1,448	1,461



3-2 訪問介護事業

平成 12 年 4 月から開始された介護保険制度に対応し、指定訪問介護事業所として、生活援助や身体介護を行い、利用者の日常生活動作の改善や、生活の質を高める介護に努めた。なお、平成 23 年 9 月から土日祝の介護サービスの提供を実施している。

平成 30 年 5 月から 24 時間連絡相談体制を整備するなど特別事業所加算の算定要件を満たし、サービスの向上を図った。また、経営の改善を図るため、特別地域加算導入と利用者負担軽減に向けた研究を行った。

訪問介護事業の利用状況 (訪問回数・訪問時間)

要介護者訪問回数

	利用者数	身体	生活	複合	計
4月	21	191	112	24	327
5月	22	160	117	11	288
6月	23	124	139	1	264
7月	24	109	148	1	258
8月	23	97	159	18	274
9月	25	110	166	19	295
10月	26	109	200	31	340
11月	26	118	177	27	322
12月	25	108	161	29	298
1月	24	104	158	26	288
2月	25	100	142	23	265
3月	24	116	145	31	292
計	288	1,446	1,824	241	3,511

介護予防訪問回数

利用者数	介護予防
19	123
20	128
20	138
21	135
18	128
19	127
21	151
19	140
18	125
19	122
19	130
21	143
234	1,590

要介護者訪問時間

	利用者数	身体	生活	複合	計
4月	21	120	110	24	254
5月	22	102	114.5	11	227.5
6月	23	73	133	1	207
7月	24	62.5	136	1	199.5
8月	23	56.5	146	18	220.5
9月	25	64	150	19	233
10月	26	63.5	182	31	276.5
11月	26	70.5	160.5	27	258
12月	25	62.5	148	29	239.5
1月	24	60	144	26	230
2月	25	56.5	132	23	211.5
3月	24	68	135	31	234
計	288	859.0	1,691.0	241.0	2,791.0

介護予防訪問時間

利用者数	介護予防
19	123
20	128
20	138
21	135
18	128
19	127
21	151
19	140
18	125
19	122
19	130
21	143
234	1,590.0

3-3 訪問入浴事業

平成 12 年 4 月から開始された介護保険制度に対応した指定訪問入浴介護事業所として事業実施をしていたが、平成 21 年 7 月から基準該当訪問入浴事業所として松野町の登録へと変更し、職員体制を効率よく配置できるよう調整を行い、在宅で寝たきりの方の機能回復や清潔を保ち、在宅福祉の向上に努めた。

訪問入浴事業の利用状況

H30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	4	6	3	3	3	3	3	4	4	3	3	3	42
回数	22	22	18	17	13	16	18	21	20	12	12	18	209

3-4 身体障害者居宅介護事業

平成18年4月に開始された障害者自立支援法（平成25年4月から障害者総合支援法へ改正）に対応し、指定障害者居宅介護事業所として、身体障害者が在宅において日常生活を営むことができるよう、ホームヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助等を行い、自立的生活を支援した。

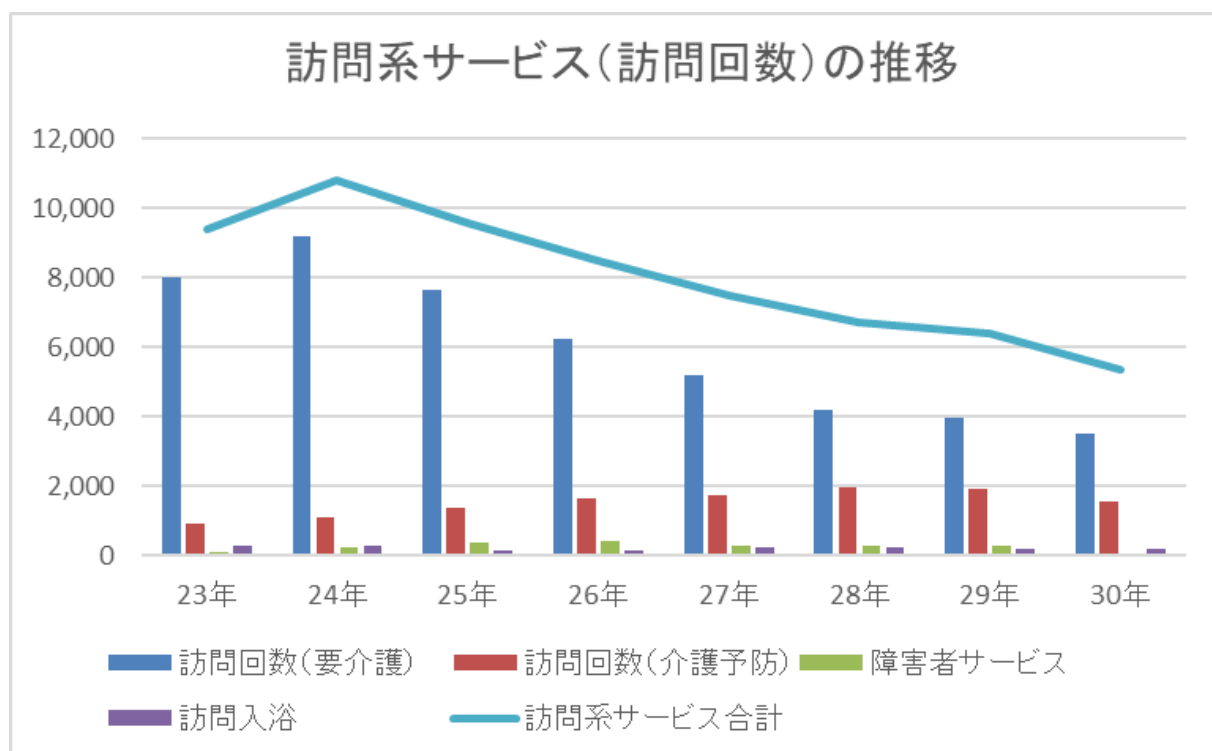
また、65歳に達した利用者が、スムーズに介護保険サービス利用に移行できる様、相談支援事業所や保健福祉課、居宅介護事業所等と連携を図った。

身体障害者居宅介護事業の利用状況

H30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	3	2	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	17
身体中心													0
家事中心	16	8	9	9	7	8	6	3	0	0	0	0	66

◎訪問系サービス訪問回数の推移

年度	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
訪問回数(要介護)	8,022	9,189	7,678	6,264	5,196	4,199	3,997	3,511
訪問回数(介護予防)	951	1,096	1,398	1,676	1,741	1,966	1,922	1,590
障害者サービス	130	272	399	415	310.5	307	273	66
訪問入浴	299	280	137	161	271	268	218	209
訪問系サービス合計	9,402	10,837	9,612	8,516	7,519	6,740	6,410	5,376



4 まごころ銀行運営事業（総支出 2,091,000 円）

町民の方の善意の寄付金を受付管理し、お礼状を発送するとともに本人の同意のもとに広報誌等へ記載し、その健全な管理運営に努めた。

また、まごころ銀行助成金交付要領に基づき、助成事業を公募し理事会における審査を行い、助成金の交付を行った。

平成 30 年度 寄付金 1,605,000 円 53 件
寄付金総額（前年度末総額） 23,497,851 円（22,782,166 円）
（715,685 円増 対前年度比）

寄付申込書における使途希望状況

使途目的	金額	件数	割合(金額比)	割合(件数比)
地域福祉事業のために使ってください	210,000円	9	13%	17%
介護保険事業のために使ってください	60,000円	3	4%	6%
法人に一任します	1,335,000円	41	83%	77%
その他	円	0	0%	0%
計	1,605,000円	53	100%	100%

活用状況

- ・平成 30 年度 まごころ銀行助成金交付事業（公募） 2 件
91,000 円 目黒生活支援組織（支援活動用電動機械・器具整備）
200,000 円 奥野川部落（洋風簡易水洗トイレ設置工事）
- ・社協地域福祉事業 397,000 円（車両購入）
- ・社協介護保険事業 203,000 円
- ・まごころ銀行積立金へ計上 1,200,000 円